



キラキラ☆中部っ子

《学校教育目標》

自ら気づき 人との関わりの中
で自分らしさを発揮しながら課
題解決に向かう 児童の育成

令和6年2月1日 文責 校長 小柳 英樹

～有田中部小学校の合言葉～ **やさしく(徳) かしこく(知) たくましく(体)**

心温まるたくさんのプレゼント。ありがとうございます。

子ども達が心待ちにしていた大谷翔平選手の“野球しようぜ”のカードと共にグローブが届きました。1月30日(火)の全校朝会でお披露目し、6年生の運営委員会の児童に手渡しました。軟式野球用ボールは、県内のある団体から届いたものです。

泉山在住の浦川さんから、“子ども達に鑑賞の機会があれば”とミニ盆栽や椿の植木を届けてもらいました。子ども達も美しさに感動していると思いますが、何より来校される方々が足を止めて、思い思いに感想を語られています。緑があるっていいですね。心が柔らかくなります。和みます。重ねて、いろいろなお心遣いに感謝申し上げます。



実は、学校の校庭にも春を感じる白や赤の花を付けた木々がありました。皆さんの中には、登下校中や昼休みに目にし、“あっ、あれだ”、“あそこに咲いていた”と分かる人が多くいることでしょうね。



体験、経験に勝るものなし!!

先週 24 日(水)は、今年最強寒波でした。グラウンド、そして校庭のあちこちも白一面でした。子ども達にとっては、滅多に見ない雪景色だったと思います。私たち職員にとっては、通勤や交通事故等を心配しなければならない恨めしい雪でしたが。幼少の頃は、大人の都合など考えもせず、無邪気にはしゃいで、寒さも忘れ雪合戦に興じたものでした。

時代は変わっても、子ども達にとっては寒さに負けず、雪だるまを作って登校する児童。手袋もせず雪をさわる児童。友だちと一緒に校庭を駆け回る児童。まさに、「子どもは風の子」「子どもは雪の子」でした。雪に興じる子ども達を見て、純粹無垢さに大変嬉しくなりました。



(写真は 12 月のものです。1 月は職員の出勤が厳しく撮影ができていません。)

AI、スマートフォン等々の ICT 機器が子ども達の世界にも、当たり前に入り込んでいます。それを上手に使う、正しく使うことはとても大事なことと思います。しかしながら、世間ではフェイクニュースや誹謗中傷の道具として、間違った使い方をしている現状もあります。

そのようなことを考えると、このように自らの身体を動かし、手を使い、冷たさを感じたり、滑ることを学んだり、そして友だちと同じ空間、時間を共有する体験、経験は何ものにも替えがたいですね。座学ももちろん大切ですが、今しかできないことをしっかり経験し、大人への階段を一步ずつ昇ってほしいと考えます。

<2 月の主な行事予定>

1 日(木)新入学児童保護者説明会 体験入学会(新 1 年生) 委員会活動(今年度最終日)	20 日(火) 読み聞かせ(本年度最終日) バイキング給食(6 年生) お弁当の日(5 年生以下)
2 日(金)有田中学校入学説明会(6 年生) ※保護者引率です。	22 日(木)全校朝会 6 年生を送る会(2 校時、3 校時) 学校運営協議会(2 校時~4 校時) 保護者懇談会(6 年生のみ)
5 日(月)早帰り週間(~13 日) 午後 1 時間カット	26 日(月)B 校時(~3 月 4 日)
15 日(木)委員会活動(新メンバー)	

2 月の生活目標 【明るいあいさつをしよう】

スマートな挨拶、笑顔で挨拶、元気に挨拶。“おはようございます”“さようなら”“ありがとうございます”“いただきます”と日本には美しい言葉が数多くあります。たくさんたくさん発しましょう。